

林業ミニ情報 No.148


平成30年7月

- 1 中学校の部活動で木工工作体験学習を実施1
(水戸林業指導所 千葉)
- 2 木育活動の支援について2
(土浦林業指導所 加藤)

タイトル	中学校の部活動で木工工作体験学習を実施
年月日	平成30年6月19日(火)
場所	那珂郡東海村舟石川「東海村立東海中学校」
内容	<p>東海村立東海中学校の部活動の一つである「総合文化部」では、日頃より絵画やペーパークラフトなどの創作活動が行われています。</p> <p>今回、部顧問の先生から当指導所に「部活動の一環として、森林・林業に関する体験学習をしたい。」との要請を受け検討した結果、県産木材による木製プレートと箸づくりを行うこととしました。</p> <p>当日は、1～3年生の部員30名を対象に、当指導所の職員が「森林の公益的機能と役割」について説明を行った後、木工工作の指導を行いました。</p> <p>木製プレートは、スギの板材に各自が自分で考えた文字や絵柄を液状のりで描き、ハンドガスバーナーで表面を焼いた後、のりの部分を取り除くと、文字や絵柄が元の木目として浮き出るといふものです。</p> <p>箸づくりは、ヒノキの角材をかんなどで削って作りますが、かんなを使用したことがある生徒が多かったこともありスムーズに進みました。</p> <p>生徒たちからは完成後、「木材がガスバーナーの火で燃えてしまわないかと心配だったが上手にできた。」「今回の体験を踏まえて、木や木材について考えてみたいと思った。」などの声が聞かれました。</p> <p>今回製作した作品は、2学期に行われる文化祭に展示される予定です。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>箸づくりの様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>完成後の記念撮影</p> </div> </div>
普及成果	当指導所では、今後も森林・林業体験学習に取り組むにあたり、学校側の要望などを聞きながら効果的に実施できる内容を検討し、森林環境教育の普及啓発に努めてまいります。

H30.普及ミニ情報(平成30年7月)

(土浦林業指導所 加藤 智一)

<p>タイトル</p>	<p>木育活動の支援について</p>
<p>年月日</p>	<p>平成30年4月13日(金), 7月24日(火)</p>
<p>場所</p>	<p>つくば市天王台「筑波大学」, 土浦市真鍋「土浦合同庁舎内」</p>
<p>内容</p>	<p>守谷市を中心に子育て支援の活動を行っている「一般社団法人子育てネットワークままもり」(以下, ままもりという。)は, 主な取組として様々な木育活動を行っています。</p> <p>当指導所では, その子どもや親子を対象とした活動を支援してきましたが, 平成30年度は, 大学での講座や林業関係団体の研修会等の新たな取組を支援したので紹介します。</p> <p>平成30年4月13日, 筑波大学生命環境学群生物資源学類の学生約30名を対象に, 研究テーマの選定に向けた講座の一つとして, ままもりの宮下代表が「木育」についての講演を行いました。次に, 当指導所が学生たちに木の良さや木に触れることの楽しさを感じてもらうため, 小・中学校で実施している箸作りを指導しました。</p> <p>また, 同年7月24日には, 当管内の県林業改良普及協会支部(県南林業会)の研修会において, ままもりの今野理事を講師に迎え, 「活動内容のご紹介～ままもりの木育活動」というタイトルで, 地元の子どもたちに木に親しんでもらうための活動や, シニア世代と子育て世代との交流の場づくりなどの話をさせていただきました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>筑波大学での講座</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>県南林業会研修会</p> </div> </div>
<p>普及成果</p>	<p>県南林業会の主な会員は, 森林組合の役員や森林ボランティア団体, 市町村担当者等で, 普段は木育活動になじみが薄かったのですが, 今回のお話しにより, 意義のある活動と理解していただけたと思います。</p> <p>当指導所では引き続き, 木育活動の支援や協力を通じて, 幅広い世代を対象に木の良さや木材利用の普及啓発を図ってまいります。</p>